



2016年9月13日

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 大野直竹
大阪市北区梅田 3-3-5

**■世界的な社会的責任投資株式指数
「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス」
に4年連続で選出されました**

大和ハウス工業（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、2016年9月8日、世界的な社会的責任投資（SRI）※1 株式指数である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・アジア・パシフィック・インデックス(DJSI Asia Pacific)」に4年連続で選出されました。

「DJSI」※2は、アメリカの出版社 S&P Dow Jones Indices 社とスイスの調査・格付会社 Robeco SAM が共同開発した指標です。今回の「DJSI Asia Pacific」では、日本・アジア・オセアニア地域において、経済面・環境面・社会面での実績を様々な項目で分析し、持続可能な成長が見込まれる企業を選出しています。今年度は、同地域の主要対象企業 600 社のうち 146 社（うち日本企業 68 社）が選出されました。



今回、当社は環境面において、方針やマネジメントの内容、気候変動や生物多様性への取り組みなどが高く評価されました。また、経済面ではサプライチェーンの仕組み、社会面では労働慣行・人権への取り組みが高評価を得ました。


今後も当社は「人・街・暮らしの価値共創グループ」として、世の中が必要とする商品やサービスの提供を通じて、豊かな住生活の実現と企業価値の向上を目指すとともに、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

- ※1. 企業への株式投資の際に、財務的分析に加えて、ESG（環境：Environment、社会：Social、ガバナンス：Governance）の評価を加味した投資手法。
- ※2. 倫理規定、コーポレートガバナンス、リスク・危機管理、エネルギー管理・気候変動、生物多様性、利害関係者との信頼構築、地域社会の発展、人的資本開発、健康・安全性の管理を含め、様々な基準に基づいて企業を評価する指標。

■社外評価（IRに関する社外からの評価）について

http://www.daiwahouse.com/sustainable/csr/performance_data/evaluation/

【 未来を、つなごう We Build ECO 】



私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06 (6342) 1381
	東京広報グループ	03 (5214) 2112